

# 鋸歯のある扁平な葉の先に、きれいな花がつく

< 植物名 >

シュルンベルゲラ  
シャコバサボテン  
デンマークカクタス

水やり

春～秋は鉢土の表面が乾いたら水やりし、花後は徐々に水やりを控え、冬は乾かし気味に管理。

置き場所

春～夏の気候の良い時は屋外に、秋～冬は室内の日当たりの良い場所に置く。

用土肥料

生長期に月2回程度薄めの液肥を与える。水はけのよい用土を好む。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

開花株は室内で管理し、3 程度で冬越しする。

使い方 鉢植え

学名 Schlumbergera

英名

属名 シュルンベルゲラ

科名 サボテン

性状(分類) サボテン(観葉植物)

原産地 ブラジル

花の色 ピンク、赤、黄、オレンジなど

開花期 秋～冬

購入時期

草丈

ID 465

季節 秋 冬

JFコード 20659



冬越しと置き場所

春～夏の気候の良い時は屋外に、秋～冬は室内の日当たりの良い場所に置く。夏の強い日差しは苦手なので夏場は直射日光を避け半日陰に置く和良好的。開花株は室内で管理し、3 程度で冬越しする。夜間明るい花芽がつかないので注意。

その他の解説

株を疲れさせないように、咲き終わった花の花柄摘みを行う。生長期に月2回程度薄めの液肥を与える。

特徴1

ブラジルの山岳地帯に自生するサボテン科の植物で、水はけのよい用土を好む。春～秋は鉢土の表面が乾いたら水やりし、花後は徐々に水やりを控えるようにして冬は乾かし気味に管理する。

特徴2

濃淡ピンクから赤、黄、オレンジまで色とりどりの花がクリスマスの頃開花するため、クリスマスカクタスの別名もある。またシャコバサボテンカニサボテンとも呼ばれる。正式には、シャコバサボテンはシュルンベルゲラ・トルンカタ、カニサボテンはシュルンベルゲラ・ラッセリアナで、莖節に突起があるものがシャコバで、突起がなく縁が丸まっているのがカニバで、この両者を親として生まれたのがクリスマスカクタス。